

無投票により 町議会議員が決まる

統一地方選挙を締めくくる町議会議員選挙が4月17日に告示され、昨年9月に開催された第3回定例町議会で議員定数を3名削減して迎えた今回の選挙は、定数9名に対して現職9名の立候補届出があり、全員が無投票で当選されました。

町議会議員選挙が無投票となったのは、昭和42年4月1日に町制が施行

され、同年4月28日に第1回町議会議員選挙が執行されて以来、初めてのこととなります。

今回当選された議員の皆さんは、平成23年4月までの4年間、私たち町民の代表として、今後のまちづくりにご活躍いただくことになりました。

当選された方々は左表のとおりです。

町議会議員当選者			
氏名(届出順)	年齢	当選回数	新現別元
金 強	54歳	2回	現
伊藤 健	68歳	2回	現
大道 重治	59歳	2回	現
鹿野 重博	54歳	5回	現
酒井 年夫	65歳	4回	現
清野 敏雄	78歳	4回	現
川村 勝彦	50歳	4回	現
鈴木 政勝	75歳	9回	現
佐々木 薫	77歳	9回	現

年齢については、届出日現在の年齢です。



永年にわたり町の消防団業務に尽力されている清水一文さん(金山)が、消防庁長官表彰(永年勤続功労賞)を受賞されました。
清水さんは、昭和43年6月



黒田 新団長



東 前団長

幾多の功績を残し 東団長が退任

南富良野消防団の東雅雪団長が3月31日をもって勇退されました。東団長は昭和27年以来、54年間の永きにわたり消防業務にご尽力され、また、団長としての特に抜群な指揮能力は部下団員の信望を集め、かつ郷土愛護の精神に徹した、生粋の消防人として地域住民の信望も厚く、町の消防行政に多大な功績を残されました。長い間本当にご苦勞様でした。後任には、4月1日付で黒

田實副団長が昇任され、今後の消防行政により一層のご活躍を願うことになりました。また、後任の副団長には高橋逸郎第3分団長が昇任、4月1日付で第1分団(幾寛)と第3分団(東鹿越)が統合し第1分団となり、分団長には第1分団副分団長の佐藤博さんが発令され、今後団員のまとめ役としてご活躍願うことになりました。

消防庁長官表彰を受賞

清水一文さん(金山)

に南富良野消防団(第4分団)に入団以来、班長、部長を経て、平成15年4月からは副分団長として、分団長を補佐し団員の模範となる行動に務められました。

は迅速に行動されました。また、火災危険期間には地域住民を火災から守るため、巡回などの予防活動を実施し日夜努力を続けられました。

これまで消防訓練に励み、地域住民の生命財産を守るため、火災発生時にはいち早く現場に駆けつけて消火活動にあたったほか、災害発生時に

この度の栄誉は、こうした永年の功績が高く評価されたもので、受賞を心から祝福するとともに、今後も健康に留意され、より一層ご活躍されますようお願いいたします。